

ストレート屋根改修工法



▲before



▲after



▲before



▲after

小波用サドルは鋼板製大波鉄板のリフォーム用カバー工法として使用できます。

間接固定工法

■特長

- ・既存大波スレートを撤去しない。
- ・既存大波スレートをキズつけない。
- ・アスベストを含む粉じんを極限まで低減。
- ・工事中でも営業・操業が可能。
- ・既存フックボルトの切断不要。
- ・既存フックボルトを利用した工法。
- ・断熱性が向上。

■留意点

- ・多雪地域には使用できません。
- ・スライドイン工法は専用工具を用いての施工となります。

※間接固定工法については2種類の工法をご用意しています。通常の場合はサドルの影響でフックボルトの屋根上の軸が著しく減耗しサドルを取り付けることができない場合はスライドイン工法をご使用ください。

直接固定工法

■特長

- ・既存大波スレートを撤去しない。
- ・既存大波スレートになじみが良い。
- ・多面折形状。

■留意点

- ・ビス貫通時に発生する粉塵対策として、室内立入禁止・アスベスト・安全対策・室内清掃が必要です。

葺替え

■特長

- ・既存大波スレートに比べ、水密性が向上。
- ・屋根が軽量になり、耐震性に有利。

■留意点

- ・既存大波スレートの解体・撤去・廃棄処分は、法規制に従い適切な対応が必要です。

通常の場合

サドル工法

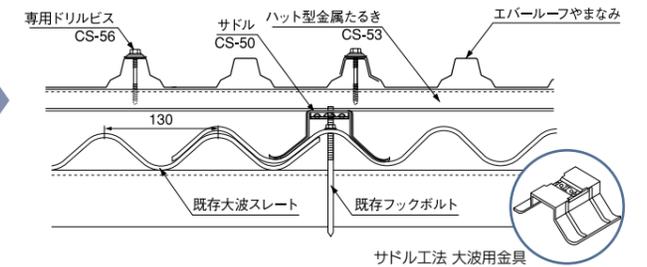
■特長

- ・既存フックボルト間隔がばらついた屋根面でも施工可能。
- ・凸凹のある屋根面の影響を受けない。
- ・サドル工法では雪止め金具の設置が可能です。ご相談ください。

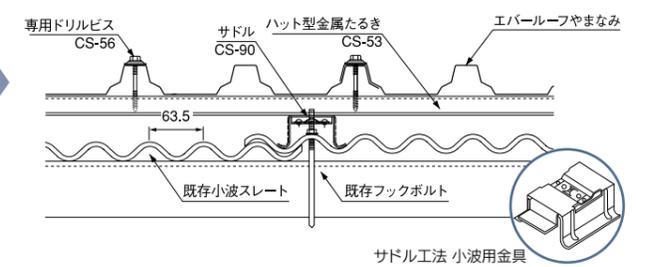
■用途

- ・食品・精密関連などの工場・倉庫。
- ・大規模・中層建物に最適。

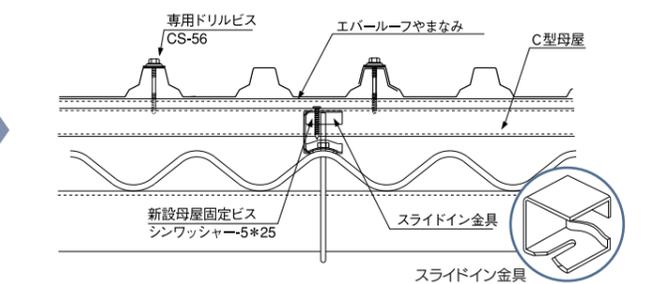
大波スレート



小波スレート



大波スレート・小波スレート兼用



サドルが取り付けられない場合

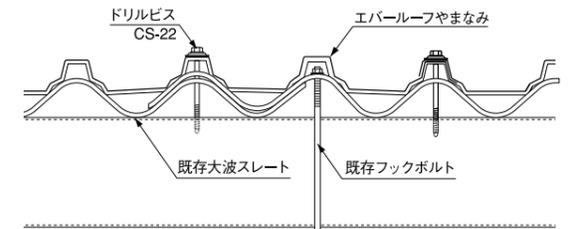
スライドイン工法

■特長

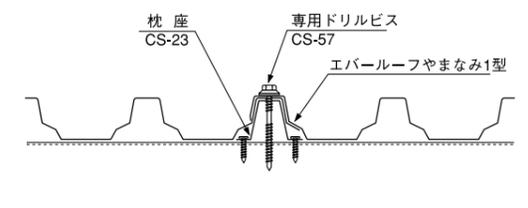
- ・フックボルトの劣化状況に左右されない。

■用途

- ・食品・精密関連などの工場・倉庫。
- ・中・小規模建物に最適。



1型



屋根材

ハゼ式折板

重ね式折板

特殊工法

勘合式折板

横 葺

縦 葺

壁 材

コーナー役物

技術資料